

Q 中島一郎議員
学校給食費の収入未済額が平成25年度は146万円、平成26年が86万円、平成27年度が21万円と減額してきた状況で、今回、収入未済額ゼロで徴収率が100%になつてい
るが、理由は。

■学校給食費 4159万円
今年度の収入未済額なし。

歳 入



津波浸水区域外への新築中の(仮称)佐賀保育所(伊与喜)

Q 森治史議員
前記5件については、繰越

■スポーツ活用型地域づくり事業委託料(繰越明許)
■事業関係補助金(繰越明許)
■缶詰製作所機能強化事業関係委託料(繰越明許)
■缶詰製作所機能強化事業関係工事請負費(繰越明許)
■学校給食費 4159万円

地域特産品処理加工施設(左)と缶詰製作所(右)(入野早咲)



「おさかな三昧」は、ふるさと納税でも人気の缶詰メニューの一つ(左)



人工芝が整備された大規模公園運動場(下田の口)

■缶詰製作所機能強化事業関係工事請負費(繰越明許)
■缶詰製作所機能強化事業関係委託料(繰越明許)
■缶詰製作所機能強化事業関係工事請負費(繰越明許)
■缶詰製作所機能強化事業関係委託料(繰越明許)

1540万円
937万円

歳 出

A 畠地教育次長
要保護世帯の給食費について

は、平成27年度から半額の徴収としていたが、平成28年度から全額無償とし、町の負担としたことが大きな要因と考えられる。

明許となつてゐるが、その内容は。

約を結んで事業を進めたもの。連携委託として、高知大学と

まちづくり事業として、一つ活用型による持続可能な



要保護世帯の給食費について

ける高知大学等高等教育機関との内訳は。

砂浜美術館への委託料

A 門田産業推進室長

1番目、缶詰製作所の委託料の内訳は。

連携委託として、高知大学と事業の委託を結んだもの。

まちづくり事業として、一つ活用型による持続可能な

2番目の缶詰製作所関係工事費は、黒潮町地域特産品処理加工施設の増築。

約を結んで事業を進めたもの。連携委託として、高知大学と

黒潮町観光ネットワークへの委託料

黒潮町地域特産品処理加工施設の増築。

砂浜美術館への委託料

3番目の缶詰製作所関係補助金は、黒潮町特産品開発支援や総合プロデュースなど

約を結んで事業を進めたもの。連携委託として、高知大学と

まちづくり事業として、一つ活用型による持続可能な

4番目のスポーツ活用型地域づくり事業委託料は、スポーツのため、宿泊施設の充実を図るもので、洗濯機や乾燥機などを整えた場合の補助金。

約を結んで事業を進めたもの。連携委託として、高知大学と

まちづくり事業として、一つ活用型による持続可能な

5番目のスポーツ活用型地域づくり事業関係補助金は、スポーツ・ツーリズムの推進のため、宿泊施設の充実を図るもので、洗濯機や乾燥機などを整えた場合の補助金。